

両丹だより

皆様こんにちは、河島です m(_ _)m。

さて今回から、このざっくばらんもさらに地域に密着した情報提供ができないかなっ！と考えた結果、挟み込みで「両丹だより」と題して書かせてもらうことになりました！どうぞ宜しくお願いします。

“両丹(りょうたん)”の意味を検索してみると、福知山市、綾部市と兵庫県にまたがる丹波地方、京都府北部の舞鶴市、宮津市を中心とする丹後地方を合わせて両丹と呼ぶそうです。

この地方は県をまたいで歴史的にも経済的にも強い繋がりを持っており、現在もスポーツ大会や新聞等によって両丹という単語が頻繁に使われているとのこと。

私どもとお付き合い頂くお客様が増え、但馬地方にも発行できる「北近畿だより」としてお題変更できる事を願って……。小さな事からコツコツと頑張っています。

改めまして河島です。

いや～ほんまに今年はやーさん雪がふりました。宮津市の世屋地区で観測史上最高の296cm!の降雪があり、関西とは思えないとんでもない降り方だったようで、やはり異常気象の影響ですかね？私なら間違いなくスキーで通勤したと思います。ハイ！もちろん出勤時の下りだけです。。。

ところで、火災保険をご契約いただいておりますお客様、雪による被害は大丈夫だったでしょうか！

ご利用いただいております商品には、車庫の損害(屋根の破損等)で支払えるものも存在していますので、「えっ！ひょっとして」と思われる方は我々スタッフまでご相談くださいませ。もちろん、他社で契約してるけど被害に遭ったぞ！などでも構いませんので、お気軽にどうぞ。(^^;)

また、これからの季節の風物詩(?!) 春一番の突風損害も対象になる商品が多いのでお忘れなく。。。

それでは、雪にまつわる話題をもう一丁！ご存知の通り毎年、四都市体育大会が冬季と春季とで各市当番制で開催されています。冬季大会については、ここ近年雪不足に悩まされていて、オリンピックか四都市大会かってぐらいの開催間隔だったんですが、今季はめでたく開催となりました。こんな私？も宮津市選手

として楽しく挑戦させていただき、無事に滑りきることができました。これも当番市をご担当いただいた綾部市の方々のおかげと大変感謝いたしております。

で、結果は。。。またしても優勝の福知山に惜敗 (>_<)ガクッ↓

また、5月8日には春季大会が開催されますので、参加される選手には頑張ってください応援して盛り上がりたいですね。

。。。と、今回は「雪」の話題が紙面を独占しておりますが、多く降ったってことは雪解けが遅くなることでもあります。

特にスキー場では、キャットと呼ばれる重機でゲレンデを圧雪しますので、各スキー場ではこれから雪解けシーズンとなり、ふきのとうやタラの芽の季節の山菜が顔を出します。これらを天ぷらにさせていただくとお酒も進む最高の食材ですので、ドライブや行楽がてらに出かけてみては如何でしょうか。

ゲレンデは比較的安全な場所ではありますが、くれぐれも入山禁止箇所や、冬眠から覚めたクマ、遭難には注意していただき楽しい山とのお付き合いをお願いいたします。



山本博美のヒトリゴト

今回より初めてコーナーを担当します
山本博美です。
普段私が感じてる事、みなさんにお伝えしたいことを書いていきたいと思っておりますのでこれからどうぞよろしくお願ひします！

今、話題の「トイレの神様」



皆様それぞれに思い出をお持ちかと思いますが、私は幼い頃、祖父母と同居していました。遊んでもらったり、叱られたりの毎日でしたが、明治生まれの祖父は昭和57年に、大正生まれの祖母は平成7年に亡くなりました。また車で30分ぐらいのところに母の実家があり子供のころよく遊びに行っていました。

夏休みに食べた井戸でよく冷えたトマトやスイカのおいしかったこと！暮れの餅つきなどとても懐かしく思い出されます。

でもちゃんと恩返しはできていないなーと、歌を聴くたびに泣きそうになります。

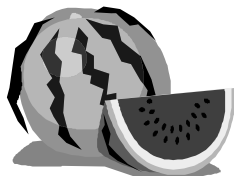
母も平成5年に病気になり

「わーどうしようっ！」と思い、そこから私の介護の人生が始まりました。

そして今度は父が・・・。

気持ちが落ち着いている日もあれば、イライラしている日もあり、毎日の感情が日替わりです。

友達においしいものを食べながら愚痴を聞いてもらいストレスの解消をしています。



どうか皆様、身近な方に介護が必要となったとき、戸惑いや将来の不安や心配など一人で悩みを抱え込まないでください。

うまく使えるものは使い、助けてもらいましょう。

まず、皆様もよくご存知だと思いますが公的介護保険があります、

ただ仕組みは大変複雑で難しいです。私もそうですがほとんどの皆様がケアマネージャーさんを信頼して相談し任せます。

その信頼できるケアマネージャーさんを捜すには地元の市役所に相談に行けばパンフレットがあり、詳しく載っています。

またお知り合いの口コミなどの評判も大変参考になります。

今後も両親の介護を経験してきた私だからこそお伝えできる、介護について学んだことの情報を機会があれば皆様にお伝えしていきたいと思ひますので、気になる方はぜひお気軽に声をおかけ下さい。

